

議 長		副 議 長		局 長		補 佐		係 長		係 員	
--------	--	-------------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--

令和7年 8月 22日

多賀城市議会議長 殿

会派名 多賀城の未来を照らす会

代表者名 池田 純



研修等報告書

このことについて、下記のとおり参加したので、概要を報告します。

記

1 報告者（参加者）

(1) 代表 池田 純



2 参加した研修会等の概要

研修期間：令和7年7月23日（水）～令和7年7月24日（木）

研修会等名称：全国若手議員の会 全国研修@能登半島

研修主催者：全国若手議員の会

研修場所：富山県氷見市、石川県珠洲市

研修概要（講師、日程、内容等）：添付主催者資料のとおり

3 研修の概要

別紙のとおり

4 所感（今後の市政に資する点）

別紙のとおり



(別紙)

●研修の概要

本研修は、全国若手議員の会が主催し、全国的に頻発・激甚化している災害時の対応と復興について議員の立場で学ぶことを目的に、能登半島地震で甚大な被害を受けた富山県氷見市及び石川県珠洲市を会場に実施したものである。

※全国若手議員の会は、原則39歳までに初当選をした45歳未満の市区町村議会議員で構成される超党派の会である。

< 1日目 > 富山県氷見市

2025年7月23日(水)

研修①13:00～『令和6年能登半島地震の被害と対応について(液状化対策等)』

場所：氷見市役所

説明：氷見市企画政策部地域振興課復興まちづくり総括担当 主査 舛田建治 様

建設部都市計画課 主幹 草山貞夫 様

建設部都市計画課 主査 神代太 様

研修②14:05～『復旧復興に係るボランティアセンターの設置及び運営について』

場所：氷見市役所

説明：氷見市社会福祉協議会 森脇俊二 様

研修③15:15～『学校再編に伴う校舎の利活用についての現場視察(市役所庁舎への転用)』

場所：氷見市役所

説明：氷見市 建設部都市計画課 主幹 草山貞夫 様(全体説明・庁舎案内)

建設部都市計画課 主査 神代太 様(庁舎案内)

建設部都市計画課 主任 細川奈々 様(庁舎案内)

研修④16:10～『被災現場視察及び町内会の対応と課題について』

場所：氷見市比美乃江公園 利用者駐車場 北

説明：氷見市新道町内会長 山崎勇人 様

< 2日目 > 石川県珠洲市

2025年7月24日(木)

研修⑤ 10:30～『令和6年能登半島地震の被害と珠洲市復興計画について』

場所：市内各地

説明：珠洲市総務課危機管理室 室長 女田良明 様(説明)

珠洲市議会 議長 番匠雅典 様(ご挨拶)

珠洲市議会 事務局 中町 様(随行)

●所感

本研修では、実際の災害の被災地を訪れ、生の情報を得ることができた。

富山県氷見市では、地震、津波、液状化による被害により、現在でも住家の公費解体が進んでいない等の現状を市や町内会長から伺うことができた。特に、町内会長からは、災害時こそ、被災者と市をつなぐ議員が必要とされる、という話があり、非常時こそ平常時のつながりが深い議員の存在が大事であると感じた。また、市と社会福祉協議会との日頃からの連携により、災害時の迅速な支援が可能になったとのことであった。さらに、氷見市役所は廃校となった小学校を活用しており、庁舎の活用についても伺うことができた。

石川県珠洲市では、崩落したトンネルや隆起して使用できなくなった港など、災害の爪痕が未だに鮮明に残り、能登半島の立地が復興を妨げている様子を肌で感じることもできた。

自治体ごとに想定される災害が異なるため、改めて、全国の災害事例をもとに、災害への備えを怠らないことが重要である。多賀城市は、東日本大震災から復興をとげる一方、震災を知らない住民が増加するとともに、開発により震災時と状況が異なる地区も出てきている。今回学んだことを活かし、災害の伝承と備えについて、今後も多賀城市議会で提言してまいりたい。



(氷見市役所)



(解体されていない住家 (氷見市))



(隆起し、使えなくなった港 (珠洲市))

宮城県多賀城市議会 会派行政視察等 行程表
 < 研修、調査研究、要請・陳情 用 >

会派名「多賀城の未来を照らす会」

■日 程：令和7年7月23日（水）～7月24日（木）

日 程	行 程
<1日目> 7月23日（水）	国府多賀城駅 7:40 発【JR 東北本線】→ 仙台駅 7:58 着 → 仙台駅 8:17 発【東北新幹線】→大宮駅 9:25 着 → 大宮駅 9:45 発【北陸新幹線】→ 富山駅 11:32 着 → 富山駅 11:40 発【北陸新幹線】 → 新高岡駅 11:49 着 → (レンタカー) → 富山県氷見市 13:00 着 → (研修) → 宿泊先 18 時着【レンタカー】
	■宿泊：磯波風（富山県氷見市泊 1760）
	■調査事項等：添付資料のとおり（研修時間:13:00～17:30）
<2日目> 7月24日（木）	宿泊先 8:00 発 → (レンタカー) → 石川県珠洲市 10:30 着 → (研修) → 金沢駅 17:00 着【レンタカー】 → 金沢駅 22:40 発【高速バス】 → 仙台駅 翌 7:55 着 →仙台駅 8:11 発【JR 東北本線】→国府多賀城駅 8:24 着
	■調査事項等：添付資料のとおり（研修時間:10:30～14:30）

令和7年6月吉日

全国若手議員の会 各位

全国若手議員の会

会 長 高橋 保

災害対策部会長 土見 大介

全国若手議員の会 全国研修@能登半島のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より当会の活動に対しまして、格別のご高配とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、表題の件につきまして下記の通り実施することとなりました。ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようお願い申し上げます。なお、出欠は大変お手数ですが6月30日(月)までに下記Googleフォームにてお申込み下さい。皆さまのご参加をお待ちしております。

敬具

記

○開催日：令和7年7月23日(水) 13時～17時

令和7年7月24日(木) 10時30分～17時

○場 所： 富山県氷見市、石川県珠洲市

○参加費：無料(別途、移動費および宿泊料がかかります)

○お申込：<https://forms.gle/d9Ea9uKaQPkcscfD7>

○日 程：下記スケジュールを予定しております。

○申込期限：令和7年6月30日(月)

< 1 日目 > 富山県氷見市

2025年7月23日（水）

- 研修① 13:00～『令和6年能登半島地震の被害と対応について（液状化対策等）』
- 研修② 14:05～『復旧復興に係るボランティアセンターの設置及び運営について』
- 研修③ 15:15～『学校再編に伴う校舎の利活用についての現場視察(市役所庁舎への転用)』
- 研修④ 16:10～『被災現場視察及び町内会の対応と課題について』

< 2 日目 > 石川県珠洲市

2025年7月24日（木）

- 研修⑤ 10:30～『令和6年能登半島地震の被害と珠洲市復興計画について』
- 昼食 12:20～（会場調整中）
- 施設見学 13:30～ 場所：道の駅すずなり
- 解散 17:00（金沢駅または新高岡駅にて解散です）

< 連絡手段について >

連絡用オープンチャットをご用意しました！

連絡事項や資料等を送ります。

ご参加お願いいたします！

https://line.me/ti/g2/WTlyVX9Mng0Fn0a9hmLnQvHulcYF-ZAQLqLJTg?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

参加コード：noto2507

< 宿泊施設について >

(お申込時にご指定いただきます)

- 氷見温泉郷なだら温泉元湯「磯波風(いそっぷ)」(相部屋) 7,700 円(朝食付)
- 氷見温泉郷なだら温泉元湯「磯波風(いそっぷ)」(個室) 11,000 円(朝食付)
- 氷見天然温泉ルートイングランティア氷見和蔵の宿(個室) 9,500 円(素泊り)

※ 懇親会会場は磯波風です。

< 移動について >

- 金沢駅および新高岡駅からレンタカーをご用意しております。
- ご利用希望の方は、お申込み時にご指定ください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ

災害対策部会 土見 080-3334-2550
